

2022年度 日本工学院専門学校											
情報ビジネス科											
ビジネスプランニング 1											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	選択	種別	講義	時間数	90	単位	6
担当教員	藤岡 喜美子			実務 経験	有	職種	公益社団理事				
担当教員紹介											
社会的起業の創業やそこで働く人の人材育成を行う。復興支援型地域社会雇用創造事業においては、女性の創業支援に力を入れ実績を残している。創業スクール、起業支援、1000以上の個別コンサルティングの実績がある。「中小企業新戦力発掘プロジェクト」アドバイザー（中小企業庁、全国中小企業団体中央会）、「ひとづくりの切磋琢磨による地域創生実行会議」等委員を歴任。											
授業概要											
与えられたテーマについて議論したり、成果物を作成し発表を行うことで、メンバー間での意識統一、自ら発言する力、相手から話を聞く力、解決する力、纏める力、伝える力を育む。また、グループワークを通じて協調して作業ができるか（コミュニケーション力）、グループをまとめることができるか（リーダーシップ力）など、発表が分かりやすいか（プレゼンテーション力）などの向上も図る。											
到達目標											
グループワークを通じて、「チームで活動する際にどの様にすべきか」を理解する。また、コミュニケーション力、リーダーシップ力、プレゼンテーション力を向上させる。											
授業方法											
授業では数名でグループをつくり、幾つかのテーマに沿って、議論、資料作成、発表を行う。											
成績評価方法											
試験・課題 平常点	50% 50%	試験と課題を総合的に評価する 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
この授業ではグループのメンバーとして、自ら積極的に協力し合い成果物を完成させなさい。 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗により授業内容が前後する場合もある。開講時間に変更になる場合もある。											
教科書教材											
儲けのしくみ/自由国民社											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス 授業概要、グループワークで作業する際の注意点を理解できる										
第2回	演習課題1（1） 演習課題1に対してグループで作業を進めることができる										
第3回	演習課題1（2） 演習課題1に対してグループで作業を進めることができる										
第4回	演習課題1（3） 演習課題1に対してグループで作業を進めることができる										
第5回	演習課題1（4） 演習課題1に対してグループで作業を進めることができる										

2022年度 日本工学院専門学校	
情報ビジネス科	
ビジネスプランニング 1	
第6回	演習課題 1 (5) 演習課題 1 に対してグループで作業を進めることができる
第7回	演習課題 1 (6) 演習課題 1 に対してグループで作業を進めることができる
第8回	演習課題 1 (7) グループごとに演習課題 1 の発表をすることができる
第9回	演習課題 2 (1) 演習課題 2 に対してグループで作業を進めることができる
第10回	演習課題 2 (2) 演習課題 2 に対してグループで作業を進めることができる
第11回	演習課題 2 (3) 演習課題 2 に対してグループで作業を進めることができる
第12回	演習課題 2 (4) 演習課題 2 に対してグループで作業を進めることができる
第13回	演習課題 2 (5) 演習課題 2 に対してグループで作業を進めることができる
第14回	演習課題 2 (6) 演習課題 2 に対してグループで作業を進めることができる
第15回	演習課題 2 (7) グループごとに演習課題 2 の発表をすることができる